



牛島小学校 校長室便り



吉野川市立
牛島小学校
校長室

R 5. 5. 2 9

新型コロナウイルス感染症が五類になり、新しい生活様式が始まりました。それでも感染症がなくなったわけではないため、基本的な感染症対策を継続しながら、学習活動を広げていきたいと思ひます。

アフターコロナの学校生活に向けて

先日行った「一年生を迎える会」「スクールガード紹介式」では、コロナ禍で行えなかった集会としての活動ができるようになってきたことに感慨を覚えました。今後子どもたちへの教育効果を考えながら学習活動の中で地域の方との交流も行っていきたいと思ひます。

なお、マスク着用については個人の判断となっておりますが、これから気温も高くなり熱中症が心配されます。熱中症は時として命に関わることもあり、子どもたちには状況に合わせて、マスクを外すことも声をかけていきたいと思ひますのでご理解いただきますようお願いいたします。

六月十八日(日)には、授業参観、人権講演会、引き渡し訓練を予定しています。人数制限を行いませんので保護者の皆様もぜひ人権講演会にご参加ください。よろしくお願いいたします。

人権講演会

演題「補助犬とともに」

講師 川上和彦氏と介助犬アサヒ
心温まる話を聞かせていただけます。

スクールガード

牛島安全守り隊紹介式

五月十日に三年ぶりの「スクールガード・牛島安全守り隊紹介式」を行いました。九名の方が参加してくださりました。



いつも道路で見守ってくださっている方に子どもたちが感謝の気持ちを直接伝えることができました。スクールガードの方からは、子どもたちのあいさつから元気がもらえるとの話がありました。これから進んでいざつができるようにご家庭でも声かけをお願いします。

安全守り隊の「青色パトロール」の車両を改めて紹介します。



一年生を迎える会



五月十八日に「一年生を迎える会」を行いました。六年生がみんなに仲良くなってもらおうと企画運営しました。

一年生の堂々とした自己紹介から始まり、ふれあい班で「ボールまわし」をして親睦を深めました。全体では、「OXクイズ」と「じゃんけん列

車」で盛り上がりました。最後にみんなが歌った「はじめの一步」では、みんなの声が体育館に響き渡り、心が一つになった瞬間、大きな感動が生まれました。一年生からは、「ゲームがたのしかったよ」「みんながやさしくしてくれたよ」「めだるをくれたのがうれしかったよ」と感想が聞かれました。

「一年生をむかえる会」でみんながなかなくなつたよ」「六年生のみなさん、きかくを考えてくれてありがとうございます」との声が「みんなの心が温かくなり、これからの学校生活がともなりました。六年生のみなさん、本当にありがとう。」



読書活動の充実

本年度は、井形先生や「みるく」の皆さんと鴨島図書館の方が読み聞かせボランティアとして来てくださっています。おかげで全学年で読み聞かせを行うことができています。

また、各学年で鴨島図書館を訪問し、図書と出会う機会を増やしていきます。図書とふれあう環境をつくることで、読書離れを防ぎ、読書を楽しめるようにしていきたいと思ひます。



交通安全教室

五月二十五日に、阿波吉野川警察署の方とPTA交通安全委員の皆さんのご指導により交通安全教室を開催しました。運動場のコースを使って、安全な歩行の仕方と自転車の乗り方を学習しました。これからは安全確認を忘れず、命と安全を守ってほしいと思ひます。

ご指導くださった阿波吉野川警察署とPTA交通安全委員の皆さん、お忙しいところ来校し、ご指導いただきありがとうございました。



